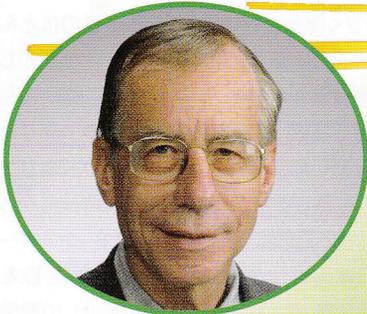
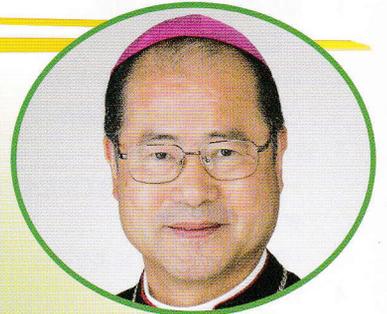


# 福音と平和のつどい



シエガレ神父



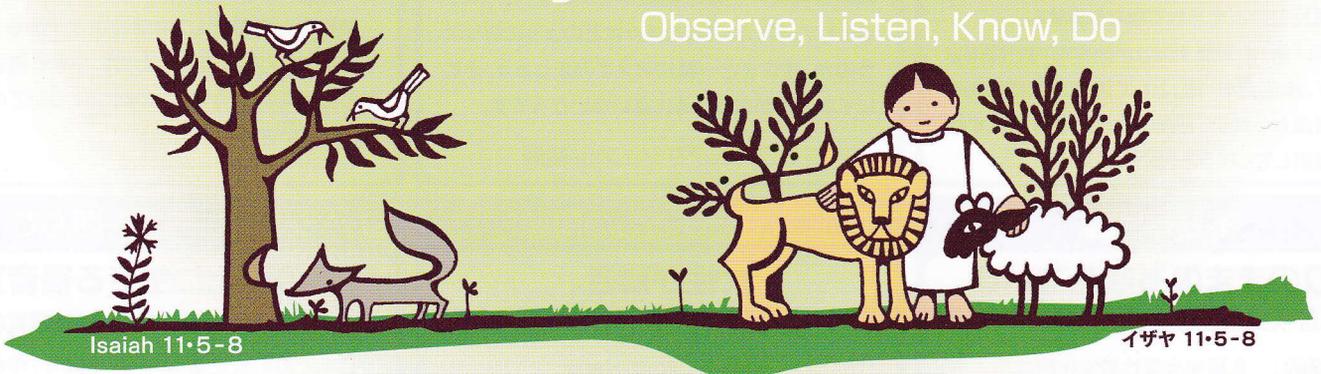
宮原良治 司教



## אָדאָר און שׂוּמֵר

### いのちを大切にする社会をめざして — 見て、聞いて、知って、働く —

To a society that values life  
Observe, Listen, Know, Do



Isaiah 11:5-8

イザヤ 11:5-8

**2016年 2月11日** (祝) **カトリック大名町教会**  
(木) 福岡市中央区大名2-7-7

#### ● プログラム

- 10:00 開会・講話 宮原 司教
- 10:30 基調講演 シエガレ神父 (パリ外国宣教会)
- 12:00 昼食
- 13:00 分科会 ●
- 15:30 全体会 講話 森山 神父
- 16:00 閉会

Application in progress

#### ● 分科会

- 1 福島問題
- 2 困窮者支援
- 3 憲法問題
- 4 水俣問題
- 5 沖縄問題
- 6 従軍慰安婦問題
- 7 不登校問題
- 8 女性とこどもの問題
- 9 シエガレ神父を囲んで

(申込締切日2016年1月18日)

参加費無料

詳しくは地区信徒使徒職協議会担当者へお尋ねください。  
(参加申込書とチラシは教会に置いています。ご自由にお取りください。)

主催：福岡教区信徒使徒職協議会  
共催：福岡教区社会福音化委員会



社会福音ネットワーク・福岡



## 1 福島問題

### 福島原発事故後の現状と我々の関わり

- 1 福島の今が抱える問題  
ー福島を訪れてー
- 2 何故、リフレッシュプログラム  
(交流プログラム)が必要か
- 3 実行委員会の取り組み  
ー支援活動を通して見て来たもの  
実行委員メンバー  
(青年・壮年・司祭)による報告
- 4 分かち合い  
お茶をのみながら語り合いませんか

## 2 困窮者支援

### 今 私たちにできること ～困窮者支援から見える社会～

NPO法人福岡おにぎりの会 松藤 一作  
スープの会 飛永 薫  
NPO法人抱樸 山田耕司

福岡と北九州でホームレス支援と社会的困窮者支援をしている3団体の代表者に活動の紹介を。そこから見えて来た若者の就労問題や家庭の崩壊、貧困の連鎖など社会の変化と課題への取り組み、これらの問題に関することは、いのちを大切に作る平和な社会を創る働きであることについて話し合ってください。  
(1時間50分) 質疑応答(30分)

## 3 憲法問題

### みことばと憲法、そして私たち

講師: シスター 山本きくよ

安倍政権の下、世界に誇るべき私たちの憲法が今、大きく揺らいでいます。憲法学者のほとんどが憲法違反と指摘し、国民の大多数が反対した安保関連法が成立し、日本は戦争しない国から戦争できる国、する国へと変身しつつあります。メディアも自己規制、ものを言いにくくなりつつあるのを感じます。しかし、こんな時代だからこそ私たちの信仰を表すチャンスです。シスター山本に日本国憲法がどれほど福音的かを、歌を交えながら語っていただき、皆さんと少しの間分かち合いたいと思います。

## 4 水俣問題

### 水俣病は終わっていない

講師: 坂本みゆき

何故、公式認定から59年も経ているのに、水俣病の認定申請が増えてきているのでしょうか。新たな患者が発生しているわけではありません。これまで、黙っていた人々がようやく手続きを取り始めているのです。このことを理解するには、この地域における水俣病についての差別や偏見の存在を忘れてはなりません。

来年、「新・水俣展 熊本」が熊本市内で開催されます。水俣病を「鏡」として近代と人間のあり方を根源から問い、日々の生き方を考え直す機会を提供してくれると思います。

## 5 沖縄問題

### 70年前、沖縄では史上最悪の地上戦が引き起こされました。

今なお日本政府は在日米軍基地の74%を沖縄に押し付けたままにし、更に普天間基地返還を口実に辺野古や高江に新しい米軍基地を作ろうとしています。沖縄県民は翁長知事の誕生によってこの事態を完全に否定しましたが、政府は強硬に工事を継続しています。キリスト者として、苦しむ沖縄の人々にどのように寄り添うのか、皆さまと一緒に考えてみましょう。そこにイエス様がおられるに違いないからです。

ゴスペルアクション in 福岡

## 6 従軍慰安婦問題

### 映画「終わらない戦争」

この分科会では、ドキュメンタリー映画「終わらない戦争」(金東元監督:2008年)を上映します。

その後、福岡で1992年から23年に亘って活動が続いている「『慰安婦』問題と取り組む九州キリスト者の会」の方に、これまでの活動内容や、この問題について語って頂きます。

被害者が高齢化し、早期解決が求められている今日、癒えない苦しみと共に生きる被害者たちの証言に向き合い、この問題についての関心を深めていきましょう。

## 7 不登校問題

### ありのままのあなたでいい ー不登校児童生徒との関わりの中でー

講師: 久留米大学比較文化研究所  
臨床パストラルカウンセラー・臨床心理士  
吉良晴子

不登校児童生徒の親は、わが子が何らかの理由で学校に行けない状態であることに戸惑い、不安を抱える日々であり、本人もその中で不安定な心で生活しています。その子らの傍らに寄り添い、精いっぱい共に居るだけで支えになります。そうした事例をいくつかご紹介いたします。

質問及び相談会も時間によっては実施予定。

## 8 女性と子どもの問題

### 女性が輝き、 子どもが幸せになる

講師: 田尻由貴子

望まない妊娠や子育てで悩む女性の相談が増えていきます。

熊本 慈恵病院の「このとりのゆりかご」での相談活動を通して、多くの女性と家族に寄り添って来られた田尻由貴子さんは「女性が輝く事が、子どもの幸せにつながる」と言われます。

社会の構成を成す最小単位の家族が幸福になるために私たちに出来る事は何か。

一緒に考えて行きましょう。

## 9 シェガレ神父を囲んで

### 時代の変化に生きる福音宣教

オリビエ・シェガレ神父(パリ外国宣教会)

日本での司牧生活48年(叙階50年)の歩みの中で、文化の違いと福音宣教のあり方を模索し続けて来たシェガレ神父を囲んで、今後の教会共同体のあり方を分かち合います。戦後、激動の時期に来日し、その後の大きな社会のうねりの中で日本そして日本人を独自の視点で暖かく見て来た師のこぼれに聴きながら集いを進めて行きたいと思います。使徒職としてのありよう、身近な福音宣教のあり方、そして聖書が教える平和と暖かい正義に関心をお持ちの方々の参加をお待ち致します。

当日は分科会の一つとしてご参加下さい。

2.11反ヤスクニ福岡集会 **参加費 500円**

開催場所:九州キリスト教会館 午後2時～

1969～70年代前半にかけ国会に上程された「靖国神社(国営化)法案」の廃案を求め福岡の宗教者を中心とした「反ヤスクニ福岡連絡会」が結成されました。当連絡会では発足以来、信教の自由・政教分離問題に限らず時代が抱える様々な社会問題・人権・平和問題に取り組み続け、毎年「2.11反ヤスクニ集会」及び「8.15平和を建設する集い」を市民集会として開催しています。

わたしたちは、「社会福音ネットワーク・福岡」です。

福岡教区 社会福音化委員会

社会福音ネットワーク・福岡



福岡教区 社会福音化委員会 (委員長・森山信三神父) 内の活動グループです。

2014年9月に開催された、日本カトリック第38回正義と平和全国集会2014福岡大会を「一過性のものにしてはいけない」との宮原司教のこぼれを受け、福岡教区内において継続的に活動する部門として2015年8月に発足しました。

この度は、福岡教区 信徒使徒職協議会よりの依頼で、研修会の企画・運営を担当しています。社会福音化委員会の社会に向けての活動や、福岡教区において正義と平和のために活動するグループなどの情報を、信徒だけでなく一般の方にも発信をすることを目的に、これからも活動していきます。

詳しくは地区信徒使徒職協議会担当者へお尋ねください。 **参加費無料**